

広報

かまいし

冬も元気に 外遊び！

2月13日、大人と子どもと一緒に自然の中で体験活動をする「かまいし森のようちえん2020冬」が釜石鵜住居復興スタジアム周辺で行われました。5回目となる今回は11組35人が参加。宝探しゲームやラグビー神社へのお参り、かくれんぼ、絵本を使っのクイズ大会などで楽しみました。講師の一人である自然あそび広場にここ代表の深澤鮎美さんは「できるだけ、危ない、汚いと言わずに自由に遊ぶのを見守ってあげてほしい」と助言。子どもたちは思い思いに自然の中での遊びを満喫しました。

木の陰にかくれんぼ

もくじ

- ②新型コロナウイルス感染症ワクチン接種
- ③医療費一部負担金などの期間延長他
- ④こどもはぐくみ通信
- ⑤市民のひろば
- ⑥まちの話題

- ⑦岩手大学釜石キャンパスだより
- ⑧まちのお知らせ
- ⑩保健案内板
- ⑫まなびい釜石

クイズ大会ではわれ先にと手が挙がります

被災した人の「医療費の一部負担金」などの免除期間を対象者を限定して延長します

市は、東日本大震災で被災し、次の負担金が免除されている人の免除期間を、対象者を「市民税非課税世帯」に限定して令和3年12月31日まで延長します。なお、「市民税課税世帯」の人は、3月31日で終了となります。免除対象者には新しい免除証明書・免除認定書を3月中に郵送します。基準日の課税状況により判定しますので、4月1日～7月31日（令和2年度課税状況）と、8月1日～12月31日（令和3年度課税状況）の2回に分けて交付します。

対象となる負担金	①国民健康保険の医療費の一部負担金 ②後期高齢者医療制度の医療費の一部負担金 ③介護保険の利用者負担金
その他	・障がい福祉サービスは市民税非課税世帯の場合、利用者負担額なしのため終了します ・令和3年3月31日までの免除証明書が交付されている人は、申請の必要はありません ・8月1日以降に「市民税非課税世帯」となる場合、申請により再判定しますので各担当窓口で申請してください ・現在、免除措置は岩手県と福島県の間関係のみ実施しています。県外へ転出する際は免除証明書を返却してください
問い合わせ	①国民健康保険について 市市民課 国保年金係 ☎27-8450 ②後期高齢者医療制度について 市市民課 医療給付係 ☎27-8450 ③介護保険について 市高齢介護福祉課 高齢介護係 ☎22-0178

「釜石市手話言語条例(案)」への意見を募集しています

手話が言語であるとの認識に基づき、手話への理解、普及、手話を使用しやすい環境の構築をもって、ろう者とうろ者以外の者が共生することのできる地域社会を実現することに関し、必要な事項を定めるため、釜石市手話言語条例(案)を取りまとめました。この条例(案)に対する意見を募集します。



市のホームページ

募集期限	4月13日(火)
資料の設置場所	市市民課、市教育センター、市保健福祉センター、図書館、各地区生活応援センター、市広聴広報課、市地域福祉課 ※市のホームページでも確認できます
記載する内容	提出意見とその理由（条例案のどの部分に対する意見かを記載）、氏名、住所、電話番号、市外から市内へ通勤・通学している人は勤務先または通学先 ※住所・氏名の記載がない場合、意見として取り扱うことができません
提出先	持参、郵送、FAX、メールなど文書で市広聴広報課へ提出いただくか「みんなの声の箱」へ投函してください 〒026-8686 只越町3-9-13 FAX22-2678 ☒ koutyou@city.kamaishi.iwate.jp ■みんなの声の箱設置場所 市役所第1庁舎、各地区生活応援センター、市教育センター、図書館、市保健福祉センター

問い合わせ 市地域福祉課 障がい福祉係 ☎22-0177

釜石市交通指導員を募集しています

Interview

釜石市交通指導隊 隊長 佐藤 鉄太郎さん

活動について感じる思い

子どもたちにあいさつされる時が嬉しいですし、高齢者から一言かけられたりコミュニケーションが取れるとやりがいを感じます。ここ10年は高齢者の事故が多く、高齢者のためにという思いが強くなっています。他市町村よりも事故を少なくしたいです。

これから入る人へのメッセージ

子どもや高齢者を事故から守るために、朝早くから活動することは大変ですが、そのような活動をしないと事故が減りません。必ずしも、毎日活動する必要はありませんし、自由時間を活用して活動してもらえればと思います。心ある人は、一緒に活動しましょう。

釜石市交通指導隊とは

○令和3年3月現在、26名の釜石市交通指導員で構成されています
○指導員は居住している地区の班に所属します
1班…釜石・中妻地区 2班…小佐野地区 3班…甲子地区
4班…平田・唐丹地区 5班…鶴住居・栗橋地区

釜石市交通指導員について

●身分 有償ボランティア ●任期 2年(更新有り)
●報酬 1日2000円、年間90日を限度に3期に分けて支給
●制動 給与(退任時に返却)
●活動 朝夕の通学時間帯における交通安全活動
市内イベント時(お祭りなど)の歩行者の安全誘導
交通安全教室や交通安全運動への参加 など
隊員の相互扶助のため、互助会会則を定めています

採用条件

市内在住の20歳～おおむね70歳までの人
※面接による選考を行います

申し込み・問い合わせ 市生活環境課 市民生活係 ☎27-8451

市民の皆さんへ

新型コロナワクチンの予防接種が始まります

4月から、高齢者の皆さんを対象とした新型コロナワクチンの接種が始まります。

はじめのうちは、国から県に供給されたワクチンを県が調整し、各市町村に配分されることとなりますが、ワクチンは段階的に供給される見込みです。接種を希望する全ての人が接種できるように供給されますので、安心してお待ちくださるようお願いいたします。

市は、ワクチンの接種に対応するため、釜石市新型コロナワクチン接種推進室を立ち上げ、医師会と連携を図りながら接種体制を検討しております。

接種体制としては、大規模な施設などを会場とする集団接種と、接種に不安のある患者さんに対してかかりつけ医療機関が行う個別接種、高齢者施設の入所者や在宅の要介護者などに対して訪問して行う接種を想定しています。

ワクチンの供給が限られた状況のうちは個別接種を進め、供給量に不安のない状況になった時点で集団接種を行う方針で、できるだけ早く、できるだけ多くの方に接種していただきたいと思います。

対象となる65歳以上の高齢者の皆さんには、4月中に接種券、予診票、ワクチンの有効性などの注意事項、接種の予約方法などを記載した案内書が届くように準備を進めています。お手元に届きましたら案内書をご覧ください、接種の予約方法を確認するなど接種の準備をお願いいたします。

釜石市新型コロナウイルス感染症対策本部
本部長 釜石市長 野田 武 則

4月中にお届けする新型コロナワクチンの接種券などのお知らせ

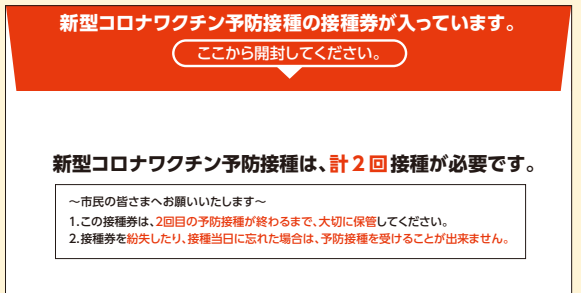
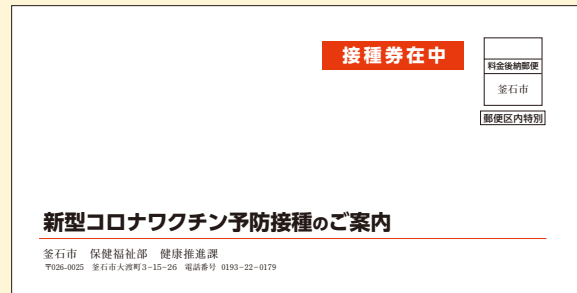
(3月5日時点)

接種費用
無料

- 新型コロナワクチンの予防接種は2回です
- 令和3年度中に65歳に達する人の接種は、4月から始まります
- ワクチンは、接種を希望する全ての人が接種できるように順次供給されます。安心してお待ちください
- ワクチン接種ができる場所、予約開始時期、詳しい予約方法などは決まり次第、広報や市のホームページでお知らせします

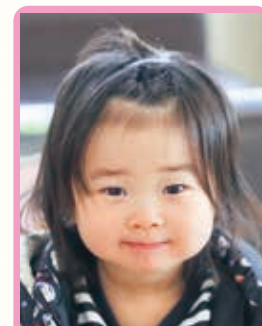
4月中に接種券などが届くように郵送します。

封筒には「シール状の接種券」「予診票2枚(接種2回分)」「ワクチンに関する説明書」「新型コロナ予防接種のお知らせ」が入っています。届きましたら内容を確認し、接種の準備をお願いします。



※このデザインの封筒に接種券などの必要書類が入っています。宛名をご確認の上、接種券やワクチンに関する説明書などをご覧ください

問い合わせ 市健康推進課 新型コロナワクチン接種推進室 ☎22-0179 (課代表) ☎22-4567 (推進室直通)



こばやし あ い な
小林心依夏ちゃん(2歳)
お姉ちゃんと仲良く
これからも元気に大きくなろうね♡



ふくなり すすむ
福成 昂くん(2歳)
たくさん食べて
すくすく育ってね！



さ さ き べ に い
佐々木紅音ちゃん(2歳)
優しく元気に育ってね！！



いとう はくと
伊藤珀龍くん(2歳)
元氣いっぱい
大きくなってね！



いのまたあや み
猪又彩未ちゃん(1歳)
元気に育ってね！



かね こり は
金子律珀くん(2歳)
元気に大きくなってね

※「すこやかアイドル」では、お子さんの笑顔とご家族のメッセージを紹介します。
1～5歳くらいのお子さんの写真を広報に掲載しませんか？
市広聴広報課 ☎27-8419) までぜひご連絡ください

令和3年度 医療・福祉関係奨学金 奨学生募集

市は、卒業後、市内の施設で医療・福祉などの従事者として働くことを希望する学生に、奨学金の貸し付けを行っています。
この奨学金は、卒業後、市内の医療・福祉施設などで、対象職種として貸付期間に相当する期間、従事した場合には、奨学金の返還が免除されます。

対象職種	看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、精神保健福祉士、歯科衛生士、歯科技工士	社会福祉士、介護福祉士	保育士、幼稚園教諭、保育教諭
募集人員	3人	2人	3人
貸付額	月額5万円(年額60万円)		
募集期間	3月15日(月)～4月15日(木)		
申込方法	①申請書・保証人届出書 ②学業成績表 ③学校長からの推薦書 ④健康診断書 ⑤保証人2人の所得証明書が必要です。 詳しくは、対象職種ごとの担当課へお問い合わせください。		
その他	貸し付け決定には、書類審査があります		
申し込み・問い合わせ	市健康推進課 地域医療連携推進室 ☎22-0179	市高齢介護福祉課 高齢介護係 ☎22-0178	市子ども課 次世代育成係 ☎22-5121

うのすまい・トモス 二周年記念イベント with ひとつの街 内容変更のお知らせ

広報かまいし 3月1日号でお知らせした日時・イベント内容が変更となったため、お知らせします。

海山連携テイクアウト朝市を開催します	
日時	3月20日(土・祝) 9時～13時 ※星空観望会は18時30分～19時30分
場所	うのすまい・トモス広場
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特産品の朝市(海産物、新鮮野菜、漬物、団子、お菓子など) ・鶴の郷交流館テナントによる記念品のプレゼント ※数量限定 ・市内外の飲食店やキッチンカーによるテイクアウト商品の販売(お弁当、お惣菜、スイーツなど) ・かまいしDMC天文部による星空観望会(曇り、雨の場合は中止) ※定員20人、要事前申込

問い合わせ うのすまい・トモス事務局
鶴住居町4-901-2 ☎27-5666



いざというときの保育制度 ～ファミリー・サポート・センター～

ファミリー・サポート・センターとは？

子育ての援助を受けたい人(ユーザー会員)と支援したい人(サポーター会員)を結ぶ有償ボランティア制による会員組織です。家庭の緊急な事情や、仕事の都合、リフレッシュしたいときなどの子どもの預かり、保育園や学校と自宅間の送迎、冠婚葬祭やイベントでの託児などを行います。
対象児童は、乳幼児(生後3カ月)から小学6年生までです。

活動期間および時間 年末年始(12月29日～1月3日)を除く期間の7時～20時

預かり場所 ユーザー宅、サポーター宅、ファミリー・サポート・センター(母と子の虹の架け橋事務所内)、平田子育て支援センター内

利用料金 1時間あたり500円
※別途交通費300円がかかる場合があります

ユーザー会員の申し込み ファミリー・サポート・センター事務局 ☎080-5870-4443
(受付時間9時～17時 土・日曜日、祝日、年末年始定休)

サポート会員になるための申し込み 保育資格の保有などの規定はなく、援助活動に必要な講習(安全・事故対策に関する講習など)を受けた後に会員登録します。市主催の講習は、令和3年度上半期に第1回目の開催を予定しています。あなたも地域の子育てに参加して、釜石の子どもの成長を見守りませんか。

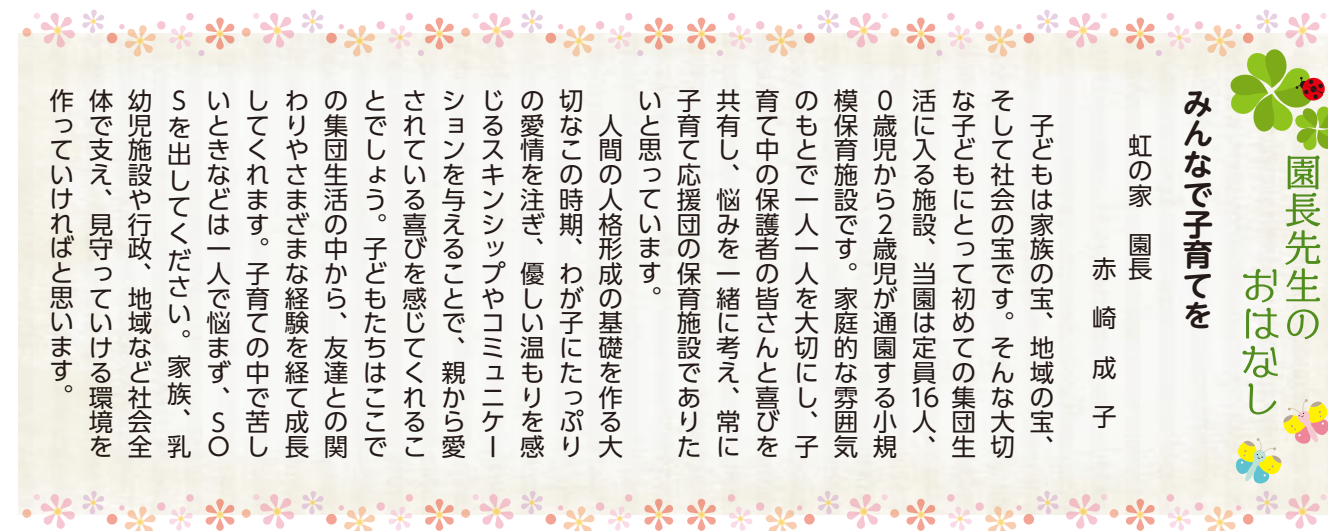
☆保育所などに入園していない未就学のお子さんは「ホッ●とカード」の利用により、利用料の全部または一部が免除されます

※ファミリー・サポート・センターについての詳細は、市のホームページをご覧ください



市のホームページ

問い合わせ ファミリー・サポート・センター ☎080-5870-4443
NPO法人 母と子の虹の架け橋事務所内



岩手大学釜石キャンパスだより

釜石キャンパスの人と取り組みを紹介します

今回は、3年生の皆さんにお話を伺いました。釜石に来て間もない、もしくは来釜予定の皆さんは釜石にどんな印象を持っているのでしょうか。



左から松井さん、若尾さん、吉田さん、照屋さん（オンライン参加）

農学部食料生産環境学科
水産システム学コース 3年

松井 幸笑さん
若尾 加幸さん
吉田 怜さん
照屋 舞さん

海や水産に興味を持ったきっかけは？
松井 神奈川県出身で、地元は海というより川になじみが深い地域です。動物が好きで、高校の科学研究部でミナミヌマエビを2年間研究した経験から興味が深まりこの道を選びました。

吉田 2歳までは釜石に住んでいて、県内陸部に引っ越しました。祖母がホタテの養殖をしており、近年貝毒が深刻で頭を悩ませていたため、釜石で貝毒を研究したいと思ったのがきっかけです。

照屋 沖縄県出身で、南の海で釣りなどに親しんできました。東北との地縁はないのですが、せっかくの進学なのであえて遠く、東北の海を勉強しようと思って釜石に来ました。

釜石の印象や、やってみたい・楽しんでいることなどありますか？
松井 釜石の人には当たり前かもしれないですが、盛岡から来たので海が見える景色が新鮮です。海があるためか気候も温かい、道路が凍らないという印象が強いです。アル

バイトで中学生への学習支援をしています。明くる人懐こい子どもたちが多く感じます。これからは魚の捌き方をおぼえて料理上手になりたいです。また、釜石はカフェが多い印象があるのでカフェ巡りもしてみたいです。

若尾 ソイを研究しているので、サンブルの採集も兼ねて釣りをしています。土日は釣り場が混むので学校で研究をしていることが多いです。研究をしていく上で水産業を始め地元の皆さんとのつながりを大事にしていきたいです。引っ越してきて真っ先に思ったのは鹿が多い！ということでした（笑）。沿岸ならではの海の風景も気に入っています。

吉田 坂が多い、というのが釜石の第一印象でした。今後は行動範囲を広げ、自然豊かな風景の写真をたくさん撮りたいと思っています。釜石は静かなので、本を読んだり、勉強をするのにもいい環境だと思います。釜石の食べ物では道の駅の醤油ソフトクリームがおいしかったですし、オススメです。

照屋 現在は盛岡で研究をしています。春に釜石へ引っ越す予定で、東北の魚を釣るのが楽しみです。また、ダイビングサークルに所属しているので釜石の海にも潜りたいです。

釜石での日々が良いものになることを祈っています。本日はありがとうございました。

岩手大学釜石キャンパスだよりは今回が最終回です。今後も広報かまいしでは岩手大学と市の連携した取り組みを随時お知らせします。

いのちの写真展

追悼演奏2月7日【魚河岸テラス】、写真展2月11日【市民ホールTETTO】



青く澄んだ空と海に優しい音色が響き、行方不明者の家族や参加者は、鎮魂の祈りをささげました

いのちの写真展は、北上市の笹原留似子さんが実行委員会の代表として取り組む追悼イベントです。これまでは、北上市で開催されてきましたが、今年度は震災から10年の節目の年として被災地である釜石市で開催されました。

7日の追悼演奏では、市民吹奏楽団の有志が海に向けて「花は咲く」と「ふるさと」を演奏。笹原さんは「この演奏がまだ家族の元へ帰れない人に届き、心がつながるよう願う」と話しました。

11日には、笹原さんが描いた絵日記や「いのち新聞」、自衛隊、海上保安庁、警察、消防の活動記録写真など約700点を展示。明日を生きる勇気につなげたいとの思いで開催されました。



震災当時の写真や資料に見入る来場者

冬の星空観望会

2月12日【根浜オートキャンプ場】

澄んだ星空を見上げ、大気環境について考えることを目的とした星の観望会が行われました。(株)かまいしDMCの有志で結成された「かまいしDMC天文部」の皆さんを講師に、前半は室内で星座の観察方法や星座にまつわる神話の学習を、後半はグラウンドに出て実際に双眼鏡を使った星の観察を行いました。当日はあいにくの曇り空でしたが、雲の切れ間から星が見える度、参加者からは歓声が上がりました。



冬の星座は「冬の三大角」を目印に探すと見つけやすいそうです

令和2年度岩手大学地域連携フォーラムin釜石

2月21日【市民ホールTETTO】

岩手大学との産学官連携の取り組みを市内に還元することを目的としたフォーラムが開催されました。大学から連携事例が報告された他、SSH（スーパーサイエンスハイスクール）に指定されている釜石高校の生徒による「廃材の活用」「空き家のリノベーション」の研究発表、(株)釜石電機製作所専務取締役の佐藤太郎さんによる光触媒技術について発表も行われました。本年度は感染症予防のため発表者以外はオンラインで参加。活発な質疑応答が交わされました。



パネルディスカッションでは、それぞれの興味・関心による取り組みを連携することが釜石の未来につながっていくことを確認しました

東日本大震災復興祈念試合 岩手ビッグブルズ対岐阜スーパース

2月13日・14日【市民体育館】

バスケットボールB3リーグの岩手ビッグブルズ対岐阜スーパースの試合が行われ、会場には、両日ともに約500人の観客が来場。スピーディーな試合展開や外国人選手の豪快なダンクシュートに観客は魅了されました。この試合は、東日本大震災復興祈念試合として開催され、試合後に選手らは「バスケットボールができることに感謝し、一生懸命プレーする姿を見せ元気や勇気を届けたい」と話しました。試合は、岩手ビッグブルズが見事2連勝しました。



この試合で岩手ビッグブルズの選手は、釜石市出身の小林寛さんが描いたアートがデザインに組み込まれた紺色のユニフォームを着用しました

各種相談

岩手弁護士会無料法律相談(要予約)

日時 3月24日(水)、4月14日(水)10時～15時
場所 市消費生活センター
定員 先着8人
申し込み 市消費生活センター (☎22-2701)

公証相談(要予約)

日時 4月1日(木)10時～12時
場所 市消費生活センター
対応 公証人
定員 先着4人
申し込み 宮古公証役場 (☎0193-63-4431)

人権相談

日時 4月2日(金)13時～16時
場所 市消費生活センター
対応 人権擁護委員
申し込み 市消費生活センター (☎22-2701)

出張年金相談(要予約)

日時 4月15日(木)10時～15時30分
場所 青葉ビル
内容 社会保険相談(事業所含む)、国民年金・厚生年金相談
申し込み 基礎年金番号が分かるものを用意し、宮古年金事務所 (☎0193-62-1963) で電話受け付け

多重債務弁護士無料相談(要予約)

日時 4月21日(水)10時～15時
場所 市消費生活センター
定員 先着6人
申し込み 市消費生活センター (☎22-2701)

夜間納税相談

期日 3月29日(月)、30日(火)、31日(水)
時間 17時15分～19時15分
場所 市役所税務課
問い合わせ 市税務課 (☎27-8417)

休日納税相談

日時 3月27日(土)、28日(日)9時～15時
場所 市役所税務課
問い合わせ 市税務課 (☎27-8417)

釜石市の人口と世帯(2月)

男	15,224人(－33人)
女	16,845人(－23人)
合計	32,069人(－56人)
世帯	16,099世帯(－8世帯)

※()は前月比

【募集】釜石シーウェイブス ジュニアメンバー

目指せ、未来のトッププレーヤー！
練習日時 毎週日曜日9時～11時
(小学校中学年以上は毎週水曜日18時30分～20時の夜間練習有り)
練習場所 市球技場
対象 幼児(年長)～中学生の男女
会費 年1万2,000円(集金1,000円×12回)、父母会費4,000円
※春季、秋季の県内交流大会参加の他、各種行事があります
※4月4日(日)に市球技場で開校式を行います
問い合わせ 釜石シーウェイブスRFC事務局 (☎22-1173)

家畜・家さんの飼育状況・ 衛生管理状況の報告をお忘れなく

こうていえき
口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザが万一発生した場合に備え、家畜(牛、羊、ヤギ、馬など)や家さん(鶏、アヒル、ウズラなど)を飼っている人は、令和3年2月1日時点の飼育状況を所定の報告書に記入の上、報告してください。
報告期限 ①家畜の場合4月15日(木) ②家さんの場合6月15日(火)
※詳しくは、お問い合わせください
報告先・問い合わせ 県南家畜保健衛生所 (☎0197-23-3531)

不法投棄は犯罪です

廃棄物を山林や海岸などに安易に不法投棄する事例が後を絶ちません。全ての廃棄物をみだりに捨てたり放置することは「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。この法律に違反すると罰則があります。

《罰則》
【個人】5年以下の懲役若しくは1千万円以下の罰金又は併科
【法人】3億円以下の罰金

市、沿岸広域振興局、警察などは連携して「不法投棄パトロール」や「情報収集」を行っています。市内でも不法投棄で検挙された事案があります。

不法投棄は、自然環境や地域の景観を損なうだけでなく、土壌・水質汚染などの公害を発生させ、健康や生活にも悪影響を及ぼすことがあります。
※不法投棄を発見したら現状維持し、沿岸広域振興局保健福祉環境部(☎27-5523)または市生活環境課にご連絡ください

問い合わせ 市生活環境課 リサイクル推進係 ☎27-8453

休日当番医・薬局が変更になりました(変更後の休日当番医・薬局)
3月20日(土・祝)
大槌おおのクリニック (☎44-3122)、ハーブ薬局(☎44-3171)
3月21日(日)
国立釜石病院 (☎23-7111)、中田薬局小佐野店 (☎21-3355)

休日当番医・薬局・歯科医(4月)

休日	曜日	当番医・当番薬局	所在地	電話番号
4	日	ふじまる内科医院 クリス薬局	大槌町	☎27-5151 ☎55-5891
11	日	藤井クリニック ツルハドラッグ釜石店	只越町	☎27-8857 ☎31-2268
18	日	小笠原内科クリニック 中田薬局上中島店	上中島町	☎25-2580 ☎21-2050
25	日	釜石のぞみ病院 おおぞら薬局	大渡町	☎31-2300 ☎31-2030
29	木・祝	ふじまる内科医院 クリス薬局	大槌町	☎27-5151 ☎55-5891
休日	曜日	当番歯科医※診療時間9時～12時	所在地	電話番号
4	日	鈴木歯科医院	中妻町	☎23-5908
11	日	早崎歯科医院	鵜住居町	☎28-2311
18	日	平松歯科医院	野田町	☎25-0315
25	日	歯科福成医院	新町	☎25-0105

異動手続き、マイナンバーカード 交付の休日窓口を開設します

年度替わりの時期にあわせて休日窓口を開設します。
休日窓口 4月4日(日)9時～17時
場所 市役所市民課
内容 転入、転出、転居の届け出とそれに伴う住民票発行、印鑑登録、印鑑登録証明書発行、マイナンバーカードの交付
※出生、死亡などの戸籍関係の届け出は、宿日直対応となります
問い合わせ 市市民課 (☎27-8450)

【募集】 甲子学童育成クラブ職員

募集職員・人数 常勤職員、パートタイム職員5人程度
応募資格 18歳以上の健康な人
業務内容 通所児童の見守り、自主学習の補助など
勤務地 甲子学童育成クラブ内
勤務時間 13時～18時30分(要相談)
時給 890円～
※勤務日数や待遇、応募方法など、詳しくはお問い合わせください
問い合わせ 甲子学童育成クラブ保護者会 (☎27-2655)

移動図書館「しおかぜ」

4月巡回日程

※交通事情により多少のずれが生じることがあります

7日(水)	
浜町 篠原浩さん宅前	9:15～ 9:45
源太沢公園前	10:00～ 10:30
昭和園クラブハウス	10:45～ 11:15
働く婦人の家	11:30～ 12:00
中小川 カサ・デファミリア	13:20～ 13:50
8日(木)	
県営両石アパート	9:00～ 9:30
かまいしワークステーション	9:50～ 10:20
鵜住居保育園	10:35～ 11:05
五葉寮	11:30～ 12:00
澤口製パン前	13:15～ 13:45
鵜住居公民館前	14:00～ 14:30
10日(土)	
青葉ビル	9:10～ 9:40
市役所車庫前駐車場	9:50～ 10:20
大只越市営住宅付近	10:30～ 10:50
釜石情報交流センター駐車場	11:00～ 11:30
県営上平田アパート4号棟前	13:00～ 13:30
上平田 教職員アパート付近	13:45～ 14:15

※次の巡回場所は、4月から廃止になります
大平町望洋ヶ丘集会所前、大平下水処理センター前、釜石市福祉作業所、グループホームやかた、SMC(株)釜石第1工場、旧尾崎小学校前 計6カ所

まちのお知らせ Information

【募集】あなたも老人クラブで 活動しませんか

現在、釜石市の老人クラブでは32団体、1,016人の会員が活動しています。
健康づくりや趣味・文化・レクリエーション、友愛ボランティア、交流活動などを通して、自らの生活や地域を豊かにし、明るい長寿社会づくりと保健福祉の向上に努めることを目的としています。

あなたも仲間に入って楽しく活動しましょう。
対象 おおむね60歳以上の人(60歳未満でも可)
※老人クラブは小地域の範囲で活動しています。興味のある人はお問い合わせください
問い合わせ 釜石市老人クラブ連合会事務局(小笠原☎57-2130、☎090-6850-8196)

令和元年度指定管理者評価制度 の評価結果を公表しています

市は、指定管理者に管理を委託している公の施設が適切に管理・運営されているか、毎年度、評価を行っています。2月1日に各指定管理者評価委員会から評価結果の報告を受けました。評価結果は市のホームページをご覧ください。
問い合わせ 市総務課 (☎27-8411)



3月～5月は 岩手県山火事防止運動月間です

あなたです 森を火事から
守るのは
(山火事防止運動全国統一標語)

問い合わせ 市農林課
☎27-8426

13日(火)	
平田災害公営住宅前	9:00～ 9:30
平田地区生活応援センター	9:40～ 10:10
平田こども園	10:30～ 11:00
県水産技術センター	12:00～ 12:30
松原公園付近	14:30～ 15:00
15日(木)	
唄貝 チビッコ広場前	10:20～ 10:50
洞泉市営住宅前	11:00～ 11:30
洞閑地区コミュニティ消防センター前	11:40～ 12:10
仙人の里	14:00～ 14:30
16日(金)	
唐丹公民館前	10:30～ 11:00
20日(火)	
かまいしこども園	9:20～ 9:50
只越復興住宅1号棟前	10:00～ 10:30
釜石小学校	13:00～ 13:30
22日(木)	
双葉学童育成クラブ	15:00～ 15:30

4月の休館日 5日、12日、
19日、26日、29日

23日(金)	
鵜住居幼稚園	9:30～ 10:00
鵜住居小学校	10:00～ 10:30
鵜住居町 日向アパート前	10:40～ 11:10
栗林小学校前	12:50～ 13:40
栗林町仮設団地前	13:45～ 14:10
砂子畑集会所前	14:20～ 14:45
27日(火)	
栗橋地区生活応援センター	10:00～ 10:30
上栗林地区集会所前	10:45～ 11:15
釜石地区合同庁舎	12:00～ 12:30
中妻地区生活応援センター	13:40～ 14:10
28日(水)	
平田駅前	9:30～ 9:50
あいぜんの里	10:00～ 10:30
デイサービスセンター善	10:40～ 11:10
上平田ニュータウン集会所前	11:20～ 11:50
岩手大学 釜石キャンパス	13:00～ 13:30
そんぼの家 GH釜石平田	14:00～ 14:20
鈴子町 ステーションホテル駐車場	14:30～ 15:00

30日(金)	
大畑団地集会所前	9:50～ 10:15
甲子林業センター駐車場	10:30～ 11:00
甲子地区生活応援センター	11:15～ 11:45

問い合わせ 図書館 (☎25-2233)



生涯学習情報誌



デザイン：石ノ森章太郎
生涯学習のマスコット“マナビィ”

まなびい 釜石

令和3年3月15日号

学びと実践が循環する生涯学習社会をめざして

No.95

発行：市まちづくり課 生涯学習係 ☎27-8454

図書館だより

1月から、新型コロナウイルス感染症対策として図書館入口脇に「図書除菌機」を設置しました。図書館に返却された本の除菌や、利用者が本を借りた際に除菌を行ってから持ち帰ることができます。除菌機の利用は無料で、1度に6冊の本を30秒で除菌することが可能です。

使用前は手指を消毒し、利用者が多い場合は、順番に利用しましょう。

「図書除菌機」利用の際、不明な点がありましたら、図書館職員にお尋ねください。

市図書館 ☎25-2233



図書除菌機

こどもエコクラブ通信

こどもエコクラブは、子どもたちが人と環境の関わりについて幅広い理解を深め、自然を大切に思う心や環境問題に自ら取り組む力を育む体験学習機会を提供するため、これまでに星座や野鳥の観察会、生物調査などを開催してきました。

今年度は会員登録制で行い、新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、昨年7月から1月までに計4回開催し、延べ78人が参加しました。今年度最後の開催を3月20日に予定しています。

今後も、多くの子どもたちに自然環境へ興味を持ってもらえるように、継続して活動していきます。



第4回「かまいしバードウォッチング」

かまいしの生涯学習 ちょっとコラム No.6

「コミュニティ・スクール(CS)」ってなに？

コミュニティ・スクール(CS)とは「学校運営協議会」を設置している学校のことです。学校運営協議会は、学校運営に保護者や地域住民の声を積極的に生かし、学校と地域が一体となり特色ある学校づくりを進める合議的な組織です。学校と地域で目指す子どもたちの姿を共有し、目標に向けた取り組み(地域学校協働活動など)について話し合います。学校運営協議会で出された意見を基に、地域学校協働本部が実際に活動を行い、その結果を共有し、次年度につなげるものです。県内には、令和2年7月1日現在、コミュニティ・スクールが53校(県で1校、10市町村で52校設置)あります。現在、釜石市では未設置ですが、令和4年度を目標として、設置の準備を進めています。

※「地域学校協働活動(本部)」については、ちょっとコラムNo.5(1月15日号掲載)をご覧ください

教育振興運動だより

No.28

みんなで教振(きょうしん) ～いわてが誇る教育振興運動で地域をもっと元気にしよう！～

発行：釜石市教育振興運動協議会事務局(市まちづくり課) ☎27-8454



令和2年度 各地区実践協議会の活動報告

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、活動報告の場である「釜石市教育振興運動協議会集約集会」を中止しました。コロナ禍でも、感染対策を徹底しながら、全県共通課題「情報メディアとの上手な付き合い方」や読書活動推進をはじめ、各地区でさまざまな活動を継続し取り組んできましたので、その様子をお知らせします。

【各地区の特徴的な取り組み】

- 釜石地区 農業体験、図書委員による図書だよりの発行、スクールガード、救急救命法講習会
- 大平地区 合唱や大平ソーランDVDの作成・あいぜんの里への提供、介護実習、ラグビーのまち釜石教室
- 甲子地区 高齢者在宅訪問(交通安全のメッセージ)、あいさつ標語コンクール、教育振興だより発行
- 唐丹地区 稚魚放流、郷土料理づくり、郷土芸能伝承活動(大石虎舞)、情報モラル宣言
- 鶴住居地区 漁業体験、鉄づくり体験、炊出し・避難所運営訓練、サツマイモ苗植え・収穫



ここで紹介できなかった活動は、市のホームページに掲載していますので、ご覧ください。

市のホームページ



高齢者在宅訪問/甲子中学校



サツマイモ苗植え/鶴住居小学校